

平成27年度第2号文書質問答弁書

様式2

質問者	福井英昭	課名	ものづくり産業課
質問事項	平和祭事業について		
(質問内容)			
(1) 花火大会は継続するべきと考えているのか。			
(答弁)			
(1) 花火大会は継続するべきと考えているのか。			
花火大会については、亀岡商工会議所・亀岡市観光協会・亀岡市の三者 が中心となって、各種団体とともに実行委員会を構成し、主には亀岡商工 会議所が事務局として実施してきたところであります。			
今日の経済情勢や事務局である商工会議所の体制などを鑑み、観覧者の 安全確保対策経費の増大や、人的面での負担が相当大きく、花火大会の運 営体制の見直しについて、昨年から関係団体で協議を重ね、現在検討して いるところであります。			

質 問 者	福 井 英 昭	課 名	観 光 戦 略 課
質 問 事 項	平和祭事業について		
(質問内容)			
(2) 平和祭事業全体について、諸々に担当課がまたがっているため、取捨すべき機関がないのではないか。			
(答弁)			
(2) 平和祭事業全体について、諸々に担当課がまたがっているため、取捨すべき機関がないのではないか。			
亀岡平和祭行事は、平和への想いを新たにする「真夏の祭典」として、市内関係団体・市民・行政等が連携し、各種行事をはじめ協賛事業が実施されています。それぞれ実施される事業をとりまとめるため、関係団体長や行政担当部課長等で構成する「平和祭運営委員会」を設けています。この委員会は、各分野にまたがる平和祭事業の連絡・調整会議や広報活動を行うための組織であり、事務局は観光戦略課で行っておりますが、実施事業を取捨する機関ではありません。平和祭各種事業の執務や事務の取扱いは各所属において担当していますので、今後とも市民との協働による効果的な事業実施に努めてまいります。			

平成27年度第2号文書質問答弁書

様式2

質問者	福井英昭	課名	ものづくり産業課
質問事項	平和祭事業について		
(質問内容)			
<p>(3) 平和祭事業全体を見直すため、全てを把握し、総合的に検討する機関を設置するべきではないか。</p> <p>(4) 花火大会を必要と結論づけるならば、事務局を市が受け持つことも視野に入れて検討すべきだがどうか。</p>			
(答弁)			
<p>(3) 平和祭事業全体を見直すため、全てを把握し、総合的に検討する機関を設置するべきではないか。</p> <p>平和祭事業については、それぞれの事業趣旨に基づき開催されている中で、開催時期が平和月間であることから、平和への祈念と感謝を考える機会として、平和祭事業の位置付けがされていると考えております。</p> <p>市民一人ひとりが自発的に平和を祈念することが大切であると考えるのであれば、現状のままでよいと考えます。</p>			

(答弁要旨)

(4)花火大会を必要と結論づけるならば、事務局を市が受け持つことも視野に入れて検討すべきだがどうか。

花火大会の開催については、他地区での過去の事故などを教訓に、特に安全対策が強く求められております。他市では、十分な安全対策確保ができていないことを理由に中止されているところもあります。

花火大会の運営体制の見直しについて、昨年から関係団体で協議を重ね、現在検討しているところであります。